

大径材化時代のスギ乾燥平角材の 新たな可能性について

～ 福島産スギを活かす心去り平角の乾燥技術等の開発 ～

参加
無料

日時 2021.2.5 13:00～15:10

会場 YOUTUBE (200名)

主催

一般社団法人木のいえ一番協会

人工林の高齢級化・大径材化が進む中、これに対応した新たな需要創出とともに、確かな品質・性能を確保するための技術開発の推進が必要です。

このため、当協会では、林野庁の令和2年度補正予算を活用し、いわき材加工センター等のご協力を得ながら福島県産スギの心去り平角の乾燥スケジュール等の技術開発を進めてきたところです。

本セミナーでは、木造建築と木材乾燥の関係を歴史的観点から見た基調講演と、スギの心去り平角の製材、乾燥スケジュール、強度性能等の試験結果について報告し、スギ心去り平角の乾燥技術の普及・向上と新たな需要拡大の一助となることを目指しています。

プログラム

- I. 開催挨拶 /木のいえ一番協会 専務理事 河野元信
- II. 基調講演 『木造建築の変遷からみる木材乾燥』
/東京大学 名誉教授 有馬孝禮氏
- III. 試験結果報告
 - ① 『試験の概要及びスギ心去り平角の乾燥について』
/渡辺 憲 氏 (森林総合研究所 木材乾燥研究室 主任研究員)
 - ② 『スギ心去り平角の製材について』
/松村 ゆかり 氏 (森林総合研究所 木材機械加工研究室 主任研究員)
 - ③ 『スギ心去り平角の強度について』
/長尾 博文 氏 (森林総合研究所 構造利用研究領域 チーム長(強度性能評価担当))
- IV. 閉会挨拶 /木のいえ一番協会 専務理事 河野元信

お申込み

- 当協会webサイトの特設ページの「申込みフォーム」からお申込みください。

協会特設ページ <https://kinoie-1ban.or.jp/seminar/2020/>



- 「お申し込みフォーム」が利用できない場合は以下の内容をメールにてお送りください。
 1. 氏名 (フリガナ)、2. 所属 (会社名)、3. 役職等
 4. 業種 (工務店・設計者・木材業・林業・住宅メーカー・その他)
 5. メールアドレス、6. 電話番号、7. 所在地 (住所)

協会E-mailアドレス info@kinoie-1ban.or.jp



主催・お問い合わせ

木のいえ一番!

一般社団法人木のいえ一番協会 (担当: 河野・原子)
【TEL】03-5790-6360 【E-mail】info@kinoie-1ban.or.jp

大径材化時代のスギ乾燥平角材の新たな可能性について

～ 福島産スギを活かす心去り平角の乾燥技術等の開発 ～

参加
無料

講師プロフィール



有馬 孝禮 (アリマ タカノリ) 氏

／東京大学名誉教授・農学博士

1942年鹿児島県出身。東京大学大学院農学系研究科林産学修士課程修了。建設省建築研究所建設技官研究員、静岡大学農学部助教授、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、宮崎県木材利用技術センター所長などを歴任。現在は一般社団法人木と住まい研究協会の代表理事、公益財団法人日本住宅・木材技術センターの客員研究員などの重職に就く。主な著書：「なぜ、いま木の建築なのか」（学芸出版）、「木材の住科学」（東京大学出版会）、「循環型社会と木材」（全日本建築士会）など。木材と建築をつなぐ第一人者。



渡辺 憲 (ワタナベ ケン) 氏

／国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
木材加工・特性研究領域 木材乾燥研究室 主任研究員

平成15年3月東京大学農学部生物環境科学課程卒業。平成17年3月同大学大学院農学生命科学研究科修士課程修了。平成20年3月同研究科博士課程修了。博士（農学）。平成20年4月より東京大学農学特定研究員。平成20年8月よりブリティッシュコロンビア大学（カナダ）博士研究員。平成22年4月より独立行政法人森林総合研究所任期付研究員。平成25年4月より同研究員、平成28年4月より主任研究員となり、現在に至る。木材の乾燥、非破壊測定、数理モデルについて研究。



松村 ゆかり (マツムラ ユカリ) 氏

／国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
木材加工・特性研究領域 木材機械加工研究室 主任研究員

平成13年3月九州大学大学院 生物資源環境科学研究科修士課程修了。同4月より独立行政法人森林総合研究所加工技術研究領域研究員。平成22年4月より主任研究員。平成25年3月九州大学大学院生物資源環境科学府博士課程修了。博士（農学）。平成29年4月より国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所（名称変更）木材加工・特性研究領域主任研究員。スギや早生樹等の製材について研究。



長尾 博文 (ナガオ ヒロフミ) 氏

／国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
構造利用研究領域 チーム長（強度性能評価担当）

昭和63年3月九州大学大学院 農学研究科博士課程中退。同4月より農林水産省林業試験場（現森林総合研究所）木材利用部構造利用科材料性能研究室に配属。平成11年8月より材料性能研究室長。平成13年4月より構造利用研究領域チーム長。平成18年4月より材料接合研究室長。平成25年4月より現職。木質材料、強度、非破壊評価等について研究。